

委員会報告

桜川市議会議員は、全議員がいずれかの常任委員会に所属し、それぞれ掲げたテーマについて審査しています。このページでは、その審査内容や各委員会の活動状況を報告します。

今号は 福祉環境常任委員会 に注目

私たちが
委員です



萩原 寛 委員長



風野和視 副委員長



林 悦子 委員



横田 衛 委員



川那子秀雄 委員



高田重雄 委員

福祉環境常任委員会では、3つの所管（市民生活部・保健福祉部・福祉事務所）に属する事項を調査・審査します。

ごみ分別の指導とリサイクルの推進を

桜川市のごみの分別方法に基づく可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみの分け方の指導の徹底と、リサイクルの推進を積極的に取り組むよう要望しました。

消防団員の確保を

近年、消防団を取り巻く環境が変化し、全国的に消防団員を確保することが困難になりつつ

あります。災害から市民の生命、身体、財産を守るためには消防団活動の充実が重要です。団員の確保に万全を期すよう要望しました。

保育所運営の計画的な取り組みを

平成二十一年度の保育所の入所申し込み状況について、近年、



自分たちのまちは自分たちで守る

夫婦共働き世帯が増加し、入所児童も増加傾向との説明を受け、今後、保育所の運営費用の増大が予想されるため計画的な取り組みを図るよう要望しました。

心配事相談事業は、心配事相談事業について、現在、岩瀬・大和地区は社会福祉協議会へ委託し、真壁地区は市の直営としていますが、平成二十一年度から三地区すべてを、社会福祉協議会へ委託することとした。相談件数が少ない現状を踏まえ、今後は相談員の定数を含め、経費を抑えた事業を進めるよう要望しました。

現地視察を行いました

【三月十二日】県西総合病院事務長及び副院長から、病院の現状と課題について説明を受け、意見交換を行いました。

行財政改革のさらなる推進を

総務常任委員会

委員長 大塚秀喜 副委員長 勝田道雄
委員 増田 昇・橋本位知朗・鈴木好史・増田 豊

予算執行に当たって、多様化する行政需要に対応するため、行財政改革を推進し、事務事業の見直しと歳出全般の効率化を図り、財政構造の改善と健全化について強く要望しました。

雇用促進対策の検討を

人事管理に関しては、現在、景気後退の中心リストラ等で苦しんでいる方々を支援するため、臨時職員等の募集による雇用促進対策を検討することを要望しました。

市民の足として

デマンド型乗合タク

現地視察を行いました

【三月十六日】デマンド交通予約センター（桜川市いこの家）、桃山中学校卓球場建設予定地

「農山漁村地域力発掘支援事業」の推進

建設経済常任委員会

委員長 中川泰幸 副委員長 岩見正純
委員 上野征一・塚本 明・仙波信綱・増田俊夫・皆川光吉

桜川北部ふるさとづくり事業については、現在、全国的に耕作放棄地問題が取り上げられていますが、「農山漁村地域力発掘支援事業」により、地域の特性・資源・伝統文化を活用すること、地域に活力と明るさを取り戻すよう要望しました。

市内幹線道路の一刻も早い整備を

県道東山田岩瀬線、大曾根・本木線については、北関東自動車道の県内全線開通に伴い、交通量も増加しているため、一刻も早く地権者の同意を得て、速やかな事業の進捗を

現地視察を行いました

【三月十二日】岩瀬駅前整備事業現場、長方工業団地、県道東山田岩瀬線下谷貝地区、長讀地区土地改良事業、紫尾川復旧工事、農産物さわやか直売所等

自動体外式除細動器の小学校早期設置を

文教常任委員会

委員長 小高友徳 副委員長 古川静子
委員 菊池節子・小林正紀・相田一良・潮田新正

中学校を中心に自動体外式除細動器（AED）が設置されることになりましたが、小学校への早期設置を要望するとともに、設置後、教職員を対象とした講習会の実施等、安全安心な学校運営に万全を期すよう要望しました。

園児バスの委託料の削減について

幼稚園児バスの委託料については、今後、まかべ幼稚園もやまと幼稚園と同様に、バスも含めた業者全面委託に移行することが予想されます。委託方法等を含め、委託料の削減に努めるよう要望しました。

住民の意見を配慮した計画的な事業推進を

多目的複合施設建設事業の実施に際しては、景観形成総合支援事業及び歴史的景観形成総合支援事業補助金などを活用し、住民の意見に配慮しながら早期着手するとともに、財政状況に考慮した計

現地視察を行いました

【三月十三日】岩瀬西中学校、桃山中学校、紫尾小学校